

## お知らせ 武内医院の新型コロナウイルス感染症患者について 第2報

令和3年1月8日（金）山鹿市鹿央町の特別養護老人ホーム『あいさと』において新型コロナウイルス感染症クラスター発生と判明致しました。

当院の人工透析治療に通院されていた入所者1名が「陽性」と判明しましたが、1月8日（金）県内の感染症指定病院に入院となりました。

直ちに、透析関係部署をはじめ院内の消毒を行いました。

行政的に濃厚接触とされませんでした。全員PCR検査を独自に実施しました。

「あいさと入所者の方」とは別曜日に透析中の患者様4名に陽性者を認めましたが、透析ベッドを共有しておらず互いの接触も無く、送迎は利用せず自ら運転して来院されており、全職員が『陰性』で院内での感染は否定的です。

基礎疾患を有す感染者は、無症状でも原則的に感染症指定病院入院が必要です。

4名の陽性の方はいずれも無症状ですが、県調整会議の広域調整のおかげで県内の感染症指定病院に全員入院されました。

尚、陽性の方について判明後は、当院において人工透析は行っておりません。

地域の皆様方に多大なご心配をおかけいたしました。

今後も院内の感染症対策を更に徹底しながら診療を行ってまいります。

令和3年1月10日（日）

（医）春水会 武内医院

水足 久美子